

神奈川県支部だより

平成24年3月24日発行

Bunkyo
University

4月
満開の桜が
キャンパスを
彩ります

聳塔が
印象的な
レンガ造りです

湘南キャンパス

越谷キャンパス



支部長挨拶

支部会報の発行に寄せて

神奈川県支部長 小林 正信

皆さんこんにちは。

「父母と教職員の会」は、学生が大学で学び、社会に出ることを支援する目的で昭和51年に創立され、今年で36年目を迎える歴史ある全国組織の会で、現在、全国で46支部が活動しています。「父母のための一日大学」、

会報などは本部が行い、全国の各支部は独自の行事を行っています。神奈川県支部でも、これまで、支部総会での研修会（教員による講演）、聳塔祭（湘南校舎）での模擬店、「親と子のための進路問題研修会（埼玉県・神奈川県支部共催）」、秋の散策など、その時々ニーズに応え、様々な行事を多くの保護者と教職員に支えられて行ってきました。

しかしながら、これまで支部行事に参加されなかった会員様に向けて、支部の活動をお伝えする機会がありました。そこで、今回、支部会報として、参加されなかった会員様にも支部活動の一端を報告させていただき、支部行事を通じて大学の様子を少しでもお伝えしたいと思い、発行することとしました。

特に大学の出口である就職に関しては、昨今の経済のグローバル化のもとで、国外で起こった様々な経済変動が国内経済、特に学生の就職状況に影響するようになり、依然厳しいままです。このような社会環境の中では、子どもと共に考えながら、保護者も学ぶことが大切だと思います。

「人間愛」の教育理念のもと、文教大学の「ていねいに、たくましく、育てる文教」のビジョンを共有し、支部の活動が子どもたちの成長のサポートになれば幸いです。

会員皆様と共に支部行事と会報を充実したものにしていきたいと思っておりますので、ご意見、ご感想、ご要望など何なりとお寄せ下さい。

Re:new!

27th SHOTOSAI
Oct.21(Fri)-23(Sun)

第27回

しょうとうさい 聳塔祭

読み方:「リ・ニュー」

意味:「積み重ね」、「進展」

「積み重ね」

メールのやり取りを繰り返すと、題名に「Re:」がつきます。それにこれまでの聳塔祭の歴史、来場者や参加団体との交流の積み重ねという意味が込められています。

「進展」

積み重ねを通して、新しいことにもチャレンジし、より発展を目指していこうという意味が「new!」には込められています。



「おしるこ」のほもつなっ

神奈川支部より模擬店「おしるこ」を出店させていただきました。

今年は気温が高かった為か(?)温かいおしるこの売れ行きがあまりよくありませんでしたが、学生との交流もでき、来場の方々にもご好評でした。

楽しいひとときを過ごさせてもらいました。収益金¥7,750は、文教大学国際ボランティアズの活動資金に寄付させていただきました。



聳塔祭実行委員長 小田知典

みなさんこんにちは！本日は聳塔祭(しょうとうさい)にお越しいただき、誠にありがとうございます。今年で聳塔祭も27回目を迎えました！

今年度は「Re:new」をテーマに掲げ、活動してきました。このテーマは「リ・ニュー」と読み、「積み重ね」と「進展」の2つの意味が込められています。これまでの聳塔祭の歴史や伝統、来場者・参加団体の皆様との交流の積み重ねを「Re:new」に、その積み重ねを通して、新しい事にもチャレンジし、よりよい発展を目指そうという意味を「Re:new」に込めています。それぞれの想いが詰まった聳塔祭が、皆様の心に残ってくれば幸いです！

楽しいイベントがいっぱい
笑顔でご案内します

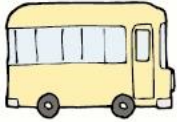


たこ焼き作りの手つきも
慣れて…お手のもの
「ハイおまたせ」

平成23年
12月16日

富士山を望む雄大な御殿場へ

秋の散策 和気あいあいのバスの旅



予防医学の先駆けヤクルト菌は、
“ラクトバチルスカゼイシロタ株”です



ヤクルト菌は
腸内の善玉菌を増やして
免疫力を高めるんです

大人になってからの
工場見学は
なぜか楽しい。
商品説明の刑事仕立ての
サスペンスビデオで、
腸内細菌の勉強にも
身が入る。



おしゃれなランチタイム & ゆったりショッピング

参加者の
ひとこと



お気に入りの逸品を
格安でゲットして
ゴキゲンです♡



なんといっても圧倒さ
れたイルミネーション
ロードは、おもわず
ため息ものの絶景です。

幻想的な光の芸術 時の栖イルミネーション

初めて参加しましたが、
盛りだくさんでお得感
いっぱい大満足です。

バスの旅は車窓を眺め
ながら、飲んで食べて
寝てもよし、思い思い
に満喫できました。



グルメ露店では、
富士宮やきそばや
静岡おでんを
つまみに地ビールで
カンパイ!!



手作り工場の
オリジナル商品

親と子のための

進路問題研修会



研修会の様子



卒業生と内定者2名

研修会について

昨年の大卒求人倍率1・28倍から、今年さらには厳しい1・23倍の環境の中、湘南校舎の学生と保護者向けの進路問題研修会を11月26日湘南校舎で開催しました。

今年度は震災の影響で、企業が採用活動を休止していると思われ就職活動を止めた学生がいましたが、実際は92%の企業が1、2ヶ月遅らせただけで通常の採用活動をしていました。そのため自分で企業に電話をかけ、情報を自ら得ていた学生が内定に至りました。

今年の傾向として、不安定な就職環境下、早く就職を決めたいということで中小企業を希望する学生が増えました。

●現時点で就職が決まっていない学生は次の4パターンに分かれる。

- ① 公務員試験を失敗した学生
- ② ガイダンスの出席も良く、真面目に就職活動を行うが内定が取れない学生
- ③ 何社か受験し不合格通知を受け、就職活動を休んでしまった学生
- ④ 履修単位が多く卒業が危ぶまれ、殆ど就職活動をしていない学生

③、④の学生はアルバイトを優先し就職活動をしている、自己流での就職活動、積極性に欠ける、といった共通した傾向がある。

キャリア支援課は、4年生に対しては企業による学内個別説明会の実施、模擬面接では一人ひとりに対しコメントしています。3年生に対しては様々なガイダンスを年50回ぐらい行っています。

キャリア支援課では履歴書添削も行っているため、しっかりした履歴書を書けるようにしてほしい。自己流ではなかなか通らないので他人、大人の力を借りることが大切です。一人でも多く進路決定させたいので、キャリア支援課を上手に活用していただきたいと思います。

《お問い合わせ》文教大学湘南校舎 キャリア支援課 0467-53-2111 (内)

次年度研修会のお知らせ

湘南キャンパス 平成24年11月予定

越谷キャンパス 平成24年12月予定

皆様の参加をお待ちしています！

保護者の方のサポートのポイントは？

- ① 身近な社会人としてのアドバイス
- ② 聴くことがもたらす学生のストレス発散
- ③ 健康管理のサポート
- ④ 可能な範囲での経済的支援

湘南キャンパス

平成23年11月26日

越谷キャンパス

平成23年12月4日

全体会

1. 学長挨拶

文教大学学長 大橋ゆかり
10時30分～10時40分

2. 湘南校舎在学生の進路・就職状況

湘南校舎キャリア支援課参事 高橋 敏枝
10時40分～11時10分

3. 特別講演「最近の就職事情」

株式会社リクルート城南地区代理店 株ベイジメーカ
代表取締役 高島 博志氏
11時10分～12時30分

4. 就職内定者・卒業生の体験発表

情報学部広報学科 (1人約20分)
13時15分～14時45分
北澤 良太 「東京地下鉄」
国際学部国際観光学科
佐々木麻奈 「特別区職員(目黒区)」
情報学部情報システム学科(2010年度卒)
佐藤 達郎 「漫画家」

5. 公務員になるためには

14時45分～15時15分
湘南校舎キャリア支援課課長補佐 西澤 秀行
全体会閉会の挨拶 濱野 邦彦
埼玉県支部 支部長 濱野 邦彦

分科会

15時30分～16時20分
一般企業(国際)6109教室 金井恵里可
国際学部准教授
一般企業(情報)6108教室 哲朗
情報学部教授
一般企業(健康)6107教室 大
健康栄養学部専任講師 上田
教員・公務員6105教室 松本 浩之
情報学部准教授

全体会

1. 学長挨拶

文教大学学長 大橋ゆかり
10時30分～12時20分

2. 「進路・就職状況について」

越谷校舎就職委員長 石橋 昭良

3. 「現在の就職活動と保護者だからできるサポート」

株アクセスヒューマネクスト 八木 淳氏

分科会

職種別講演会

13時00分～14時00分
①教員 キャリア支援課長 星 薫泰氏

②一般企業

キャリア支援課長代理 石田 知子氏

③公務員

キャリア支援課係長 青島 由佳氏

就職内定者の体験発表

14時10分～15時40分
埼玉県中学校 大塚 悠希さん
株サタケ 宮澤 功典さん
埼玉県庁行政職 桜澤 祐実さん

卒業生の体験発表

株ジューテック 遠藤充那実さん



湘南キャンパス

平成23年度 支部別 学部別の参加状況

支 部	情 報		国 際		健康栄養		合 計		合計
	学生	保護者	学生	保護者	学生	保護者	学生	保護者	
神奈川県	18	38	7	17		2	25	57	82
埼玉県	4	6		2			4	8	12
群馬県	1	3	1	3	1	3	3	9	12
静岡県	2	4	1	2			3	6	9
東京都		1	1	5			1	6	7
栃木県	1	3			1	1	2	4	6
福島県		1	1	3			1	4	5
新潟県		3					0	3	3
山形県	1	1					1	1	2
北海道		1					0	1	1
秋田県		1					0	1	1
岩手県				1			0	1	1
千葉県		1					0	1	1
長野県		1					0	1	1
合 計	27	64	11	33	2	6	40	103	143

越谷キャンパス

平成23年度 支部別 学部別の参加状況

支 部	教育学部		人間科学部		文学部		湘南校舎		合 計		
	学生	保護者	学生	保護者	学生	保護者	学生	保護者	学生	保護者	
埼玉県	5	22	4	24	7	27		4	16	77	93
神奈川県	2	4		3				2	2	9	11
福島・中通				1					0	1	1
茨城県	1			1	1	2			2	3	5
栃木県		1		6	1	1			1	8	9
群馬県	2	1	1	3	1	4			4	8	12
千葉県			2	2	1	1			3	3	6
東京都	1	1		4					1	5	6
新潟県						1			0	1	1
長野県				2		3			0	5	5
合 計	11	29	7	46	11	39	0	6	29	120	149

参加者のご意見・ご感想(アンケートより)

情報学部
国際学部
健康栄養学部

2年保護者 1年生から親子で参加し2回目です。例年大変参考になって3年を迎えられます。

2年保護者 特別講演がとても良かったです。今まで聞いたことのない話をたくさん聞くことができました。来年も同等またはさらに良い講演をお聞きたいです。

2年保護者 他支部より参加させていただきました。とても参考になり、子供と就職についてコミュニケーションがとれ、少しでも力になってあげることができます。ありがとうございました。

3年保護者 リクルートの方の講演は具体的にどのように活動したらよいのか、とても参考になりました。親の世代の就職とはまったく違うのでアドバイスできず困っていました。

3年保護者 高島さんの話は説得力もあり、実体験に基づいて非常に参考になりました。学生本人に聞く場が欲しい。(補講で聞けなかった)

2年保護者 高島氏の講演で今の若者に何が必要か分かり良かった。これは子供が参加してこそ役に立つものだと思います。次回は参加するよう助言したいと思います。

3年保護者 高島氏のお話は本当にとても参考になりました。親がいくら言っても聞く耳を持たない子供に聞かせることができ本当に良かったです。子供たちが早く厳しい現実気付いて頑張ってくれたらと思います。

2年学生 健康栄養学部に関しての就職説明会(短大卒業生の話とか)

教育学部
人間科学部
文学部

1年保護者 親の世代とだいぶ違う就活について大変参考になりました。ありがとうございました。

1年保護者 就活の大変さがわかりました。学生へも同じようなガイダンスを積極的にお願致します。

1年保護者 全体会、講演会、体験者発表等、いろいろな立場からの話を聞くことができ、参考になりました。ありがとうございました。

2年学生 実際に個別で相談に乗ってもらって、聞きたいことが聞けてよかった。

3年保護者 子供にもっと「もてる資源(人間資源)を利用する」ことを学んで欲しいと思いました。親を含め周りの大人の話も吸収してほしい。キャリア支援課さんに足を運ぶことが「最初の一步」。踏み込んで欲しいものです。

1年保護者 父母と教職員会の有る大学は少ないと聞きました。他大学のお母様も「ないよ」と話していました。文教大学の細かなご指導ありがとうございます。

2年保護者 キャリア支援課を大いに活用すべきだと思います。

2年学生 あと一年しかない状況で、知らない事ばかりたくさんあったので、少しずつキャリア支援課など出来ることを行動にうつしていきたいです。

年間活動 (平成23年6月～平成24年3月)

6月5日(日)

父母のための一日大学(本部活動)

(湘南キャンパス)
(越谷キャンパス)

7月23日(土)

神奈川県支部総会

(湘南キャンパス)

10月23日(日)

聳塔祭

(湘南キャンパス)

11月19日(土)・20日(日)

一部六県支部役員合同研修会

(文教大学学園八ヶ岳寮)

11月26日(土)

「親子のための進路問題研修会」

(湘南キャンパス)

12月4日(日)

「親子のための進路問題研修会」

(越谷キャンパス)

12月16日(金)

秋の散策

(御殿場ヤクルト工場、アウトレット、
時の橋イルミネーション)

平成24年3月24日(土)

神奈川県支部だより創刊号発行

文教大学父母と教職員の会 神奈川県支部 平成22年度決算及び平成23年度予算

【収入の部】

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額	備考	平成23年度予算額
前年度繰越金	472,240	472,240	0		886,555
支部交付金	948,600	1,038,600	90,000	1,800円×577名	1,197,000
臨時会費	80,000	70,000	△10,000	会員の事業参加費 (新旧役員歓送迎会、秋の散策、賀詞交換会)	80,000
事業収入	20,000	13,390	△6,610	聳塔祭模擬店売り上げ	20,000
雑収入	100	203	103	銀行利息	100
合計(A)	1,520,940	1,594,433			2,183,655

【支出の部】

科目	予算額	決算額	差額	備考	平成23年度予算額
事業費	(1,150,000)	(615,848)			(1,400,000)
総会費	250,000	151,687	△98,313	資料代/講師お礼/葉書代/メール便/懇親会	250,000
進路問題研修会	350,000	304,888	△45,112	資料代/講師お礼/学生お礼/葉書代/ メール便/昼食	550,000
その他事業費	550,000	159,273	△390,727	歓送迎会補助/散策昼食補助/ 賀詞交換会補助/一部六県研修/ボランティア保険	600,000
会議費	100,000	48,930	△51,070	役員交通費/昼食代/施設使用料	250,000
事務通信費	100,000	42,980	△57,020	散策案内葉書/役員用資料送付メール便	50,000
印刷費	50,000	0	△50,000		100,000
雑費	10,000	120	△9,880	振込み手数料	10,000
予備費	110,940	0	△110,940		373,655
合計(B)	1,520,940	707,878			2,183,655
次年度繰越金 (A-B)		886,555			
合計		1,594,433			

会計監査報告

以上の通り、監査の結果相違ないことを認めます。

平成23年6月18日
 会計監査 野本 雅起
 会計監査 山本 裕子

東日本大震災お見舞金について

大学の支援措置に準じた形で、被災された70件の皆様に父母と教職員の会本部よりお見舞い金を出させていただきました。

文教大学学園 八ヶ岳寮にて

野本 雅起



この研修会は本部運営委員に参画する4支部(神奈川、埼玉、東京、千葉)が輪番で幹事となり、更に茨城、栃木、群馬を加えた計7支部の役員の研究と友好の輪を広げる事を目的に、年一回開催されます。今年の幹事は当神奈川県支部。先ず場所の検討に入りました。この研修会は、近年は校舎や近隣施設で行っていましたが、それ以前は当学園の八ヶ岳寮での開催が定番でした。そこで今回は久々に寮での開催を決めました。大半の参加者はマイクロパスで横浜、東京駅を經由し清里へ。早速受付、部屋割り、そして休む間も無く研修会へ。

今回の講師は人間科学部の二宮先生、主題は「バーマネットカルチャーへの誘い」。副題は「恒久的持続可能な環境づくり」、先生の講義の後にグループ討議に移り、私達の身近なテーマで更に話し合いました。

その後、入浴でリラクセスし、お楽しみ夕食。寮の料理は評判が良く、また他支部の新鮮な差入れもあり楽しい食事でした。場の雰囲気が高潮に達した頃に交流会。山口さんの巧妙な司会で支部毎に参加者の自己紹介と発表に入りました。発表会は「各地域のトリア」をテーマにしました。当神奈川県支部は「JR横浜線はシルクロードだった。」と「赤い靴はいた女の子はどこへ行った。」の二題を用意し、「へえ〜」の連発を頂き、各支部互選の結果、見事優勝。

この後は部屋を移動しての意見交換が夜遅くまで続きました。翌日はこれまた美味しいバイキングの朝食を頂き、再会を願い想いに解散。私達バス組は清里駅近くの萌木の村で買い物。次に清泉寮で休憩、そして「山梨名物のほうとう」を昼食にしてから帰路へ。

講義を頂いた二宮先生、そして企画準備から運営まで尽力された役員の方、有難う御座いました。

がんばっていきます 文教生

◆文教大学国際ボランティアス

震災発生以来、国際学部を中心とした文教大学湘南学部の学生たちは、被災者支援のための街頭募金、周辺自治体や大手NGOによる支援物資の収集と発送の手伝い、そして何よりも現地に赴いて民家の泥出しや内陸に打ち上げられた漁具の回収、あるいは被災中学生のための夜間教室開催など日本の若者として、学生としてこの大災害被災者のため「少しでも被災者に寄り添うために」大いに尽力してくれています。

この活動を続けるためには大学教職員、さらには学生たちの保護者、ご家族の協力が大きな支えです。



◆箱根駅伝予選会に挑戦

10月15日(土)、東京都立川市の国営昭和記念公園ほかで開催されました箱根駅伝(第88回東京箱根間往復大学駅伝競争)予選会に本学の陸上競技部が出場しました。越谷校舎9名、湘南校舎1名からなる文教大学合同チームで臨み、結果は参加40校のうち39位でしたが、選手の10名全員が完走しました。

大学からも多くの学生・卒業生、教職員が応援に駆け付け、「文教大学」ののぼり旗を手に声援を送っていました。当日走ったメンバーの一人は、「来年、私はタイムを10分縮められるよう戦える集団になって帰ってきます!」と、目標を誓ってくれたので、来年以降も期待ができそうです。



キャンパス案内とおすすめスポット



3号館

情報学部の研究室やコンピュータ教室があります。また、映像制作の全行程に必要な環境がすべて整っている映像制作スタジオがあります。

スタジオ



食堂棟

朝食も提供しています。天気の良い日は外のテラス席もオススメです。メニューも豊富です。

食堂棟



2号館

健康栄養学部の実験室や研究室のほか、売店などがあります。1Fの外にはテラス席があり、学生の憩いの場になっています。

運動科学実習室

文教大学 湘南キャンパスMAP



6号館

国際学部の研究室、講義室、談話ホールのほか、コンピュータ教室や同時通訳室などがあります。外国語学習ラウンジでは、楽しく英語力が身につくので、学生にもよく利用されています。

2F 外国語学習ラウンジ



1号館

健康栄養学部等で使われる講義室のほか、大学院の研究室やキャリア支援課・生涯学習課(1F)、健康栄養学部の補習教育が行われる学習支援室(2F)があります。

1F キャリア支援

編集後記

「神奈川県支部だより」創刊号はいかがでしたでしょうか？

会員皆様方に父母教での活動内容をお伝えできるよう試行錯誤しながら編集役員一同協力し知恵を出し合いました。

今後共父母教の活動をご理解頂き、行事に興味を持っていただければ幸いです。ご意見、ご感想をお寄せください。

父母教から会員の皆様へ

父母と教職員の会は、学生ひとりひとりが充実した大学生活を送り、その進路をよりよく開いていけるように、保護者相互、保護者と教職員とのよりよい関係づくりと学生の学業、部活動や就職対策などへの人的金銭的援助活動を行っています。本会神奈川県支部でも、進路に関する研修会を開催する他、会員皆様方と交流を深める為の行事を行っています。

なお、本会は大学と緊密に連携をとりながらも大学とは違う視点を持ち続けるために、自立した組織として保護者と教職員の会員から納入していただいた会費で支えられています。日頃のご協力に感謝申し上げます。